

中学校
社会
それぞれの敗戦と
出発

本時の主張

札幌市民の戦争体験 平和に関する学習資料②「極寒の地シベリアでのきびしい生活（中鉢 彰さん）」のお話から、戦後もシベリア抑留などで多くの人たちが苦しんでいたことを知り、戦争に対する自分の考えを深める。



中鉢 彰さん

1 本時の目標

- 札幌市民の戦争体験「極寒の地シベリアでのきびしい生活」を読んで、戦後もシベリアで多くの日本人が亡くなるなど苦しんでいたことを理解することで、戦争に対する考えを深める。

2 本時の展開

| 子どもの意識と活動 | 教師のかかわり |
|---|---|
| <p>・第2次世界大戦は、1945年8月15日に戦争は終わった…。</p> <p>○戦後シベリアで多くの日本人が亡くなった事実から疑問点を挙げる。</p> <p>戦争は終わったはずなのに、なぜ日本人がシベリアでたくさん亡くなったのだろうか？</p> <p>○「札幌市民の戦争体験② 極寒の地シベリアのきびしい生活（中鉢彰さん）」のお話から、シベリアでの体験をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 捕虜としてシベリアに連れていかれている。 いろいろな場所に連れて行かされている。 零下40度の中で働かされている。 防寒具や食料なども十分ではなかったんだ。 寒いシベリアで木材の伐採や鉄道を敷く作業をさせられたんだ。 <p>○森田貞雄さんの体験談を聞きシベリア抑留の厳しさを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 森田さんもシベリアでつらい体験をしている。 寒さなどでたくさんの人が亡くなっているんだ。 <p>終戦後、シベリア抑留によって、多くの日本人が飢えと寒さの中で働かされて亡くなったんだ。</p> <p>○シベリア抑留者の他に、同じように戦争の影響によって苦しんでいた人はいないのだろうか。教科書などを使い調べてみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国に残留孤児がいる。 原爆によって放射能の後遺症に苦しめられている人もいる。 <p>戦争が終わってからも、多くの人が戦争の影響で苦しんでいた。</p> <p>○この学習を通して、戦争についてどう考えたかを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1945年8月15日で、戦争がすべて終わったわけではない。 戦争は、あとあとまで人々を苦しめている。 戦争は二度とするものではない。 | <p>○8月15日後もシベリアで日本人が20～30万人が亡くなっている事実を提示する。</p> <p>○シベリアの場所を地図で確認する。</p> <p>○札幌市民の戦争体験②を読み、中鉢さんの体験についてまとめ、足取りについて地図で確認する。</p> <p>○シベリア抑留について説明し、抑留の厳しさを感じ取らせる。</p> <p>○「札幌市平和バーチャル資料館 映像ライブラリー」より、「恐怖と飢え、寒さのシベリア抑留生活（森田さん）」の体験を映像でみせる。</p> <p>URL, http://www.city.sapporo.jp/ncms/shimin/heiwa/index.html</p> <p>○シベリア抑留者の他にも様々な人たちが苦しんでいた事実を確認させる。</p> <p>○この学習を通して、戦争について考えたことをまとめさせる。</p> |